

問1 2001年から2018年にかけての北海道の酪農に関する統計では、飼育戸数が9640戸から6140戸へと大幅に減少する一方で、生乳生産量は3640.7千tから3965.2千tへと増加しています。また、100頭以上の牛を飼育する戸数や搾乳ロボットの導入数も大きく伸びています。このような北海道の酪農で見られる変化の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 飼育戸数の減少に比例して全体の生産量が減少し、酪農から畑作への転換が進んでいる。 | 2. 環境保護の観点から機械の使用を制限し、1戸あたりの飼育頭数を減らす取り組みが進んでいる。 | 3. 労働力不足を補うために、経営規模の拡大や搾乳ロボットの導入による機械化が進んでいる。 | 4. 乳製品の需要低下に合わせ、手作業を中心とした小規模な家族経営への転換が進んでいる。 |
|---|---|---|--|

問2 北海道の室蘭などで発展した鉄鋼業の歴史的背景と、現在の産業構造の変化について述べた文として、背景や理由が正しく説明されているものはどれですか。 (2022年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 明治時代の北海道開拓に伴い、農業機械の自給を目的として鉄鋼業が興されたが、現在は周辺国との競争に敗れ、すべての製鉄所が閉鎖されている。 | 2. 複雑な海岸線を利用した観光業と両立させるため、環境負荷の低い小規模な石炭火力を維持しながら、特殊鋼ではなく汎用的な建築用鋼材を主に生産している。 | 3. 道内産の豊富な石炭や鉄鉱石を背景に発展したが、現在は輸入原料への依存を強め、自動車部品用の特殊鋼など付加価値の高い製品に注力している。 | 4. もともと海外からの輸入原料を加工するために砂嘴の地形を利用して港を整備したが、現在は造船業が衰退し、製造品出荷額の大半が食品工業となっている。 |
|--|---|--|--|

問3 北海道の開拓や歴史的背景に関連して、札幌周辺の状況を説明した記述として正しいものを次のの中から選びなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. アイヌ民族の言葉由来とする地名が各所に残されており、明治時代には屯田兵が配置されて石狩平野の開拓が進められた。 | 2. 本州からの移住者が開拓使の言葉で新しく命名した地名が定着しており、現在は十勝平野に代わる大規模農地となっている。 | 3. アイヌ民族の居住区を確保するため、明治政府は石狩平野を聖域として保護し、市街地の開発を禁止した。 | 4. 蝦夷と呼ばれた人々が独自の地名を付け、江戸時代に大規模な稲作を行うために石狩平野の扇状地が開発された。 |
|--|---|---|--|

問4 別海町を含む北海道東部の地域で、稲作や一般的な畑作よりも酪農が著しく発達した地理的な要因は何か。 (2025年 青森県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 火山灰性の土壌が広がっており、水はけが良すぎるため根菜類の栽培に特化しているから | 2. 冬の積雪量が非常に多く、豊富な雪解け水を利用して大規模な水田耕作が可能だから | 3. 夏に親潮の影響で海霧が発生しやすく気温が上がらないため、牧草の栽培に適しているから | 4. 大都市である札幌に近接しており、新鮮な牛乳を迅速に出荷できる立地条件にあるから |
|---|---|--|--|

問5 北海道の自然環境における気温の分布について、一月の平均気温がマイナス十二度からマイナス三度の範囲であるのに対し、八月の平均気温は十八度から二十七度の範囲となっています。沿岸部にある稚内市役所付近の地点と、北海道で最も標高が高い地点を比較した際、特に夏季において平均気温に大きな開きが生じる主な要因として正しいものを次から選びなさい。 (2016年 京都府公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------|--------------------|------------------|------------------|
| 1. 緯度の違いによる日照時間の差 | 2. 暖流と寒流がぶつかる潮目の影響 | 3. 季節風（モンスーン）の遮断 | 4. 標高の違いによる気温の変化 |
|-------------------|--------------------|------------------|------------------|

問6 日本の国内における旅客輸送の状況について、東京都から北海道への移動を事例として説明した文として、適切なものはどれか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 青函トンネルの開通以降、鉄道による輸送コストが大幅に低下したため、航空機から鉄道への利用転換が完全に完了している。 | 2. 長距離の移動となるため、速達性に優れた航空機の利用が主流となっているが、新幹線の延伸などにより鉄道も重要な役割を担っている。 | 3. フェリーを利用した海上輸送が旅客輸送の中心であり、航空機や鉄道は補完的な手段として位置づけられている。 | 4. 環境負荷を低減する目的から、二酸化炭素排出量の多い航空機の利用が制限されており、鉄道が唯一の公共交通機関となっている。 |
|--|---|--|--|

問7 日本には、知床、白神山地、屋久島、小笠原諸島、奄美大島・徳之島・沖縄島北部及び西表島の5つの世界自然遺産があります。これらが位置する北海道、青森県、秋田県、鹿児島県などの道県のうち、青森県（青森市）、秋田県（秋田市）、鹿児島県（鹿児島市）のように県名と県庁所在地名が一致する自治体がある一方で、北海道は名称が異なります。世界自然遺産である知床を有し、道庁所在地が置かれている都市の名称を答えなさい。 (2018年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 鹿児島市 | 2. 青森市 | 3. 札幌市 | 4. 秋田市 |
|---------|--------|--------|--------|

問8 日本の小麦や小豆の生産割合に関する統計において、全国の約6割（61.8%）を占めて第1位となっており、第2位の福岡県（7.6%）や第3位の佐賀県（5.7%）を大きく引き離している都道府県はどこですか。 (2025年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 新潟県 | 2. 鹿児島県 | 3. 北海道 | 4. 秋田県 |
|--------|---------|--------|--------|

問9 北海道のある都市の気候統計において、年平均気温が約8.9度、年降水量が約1106.5mmであり、特に12月や1月の降水量が比較的多いというデータが見られました。この都市が位置する場所として最も適切な条件はどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------|-----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 1. 北海道の東側に位置し、親潮（寒流）の影響を強く受ける地域 | 2. 北海道の中央部に位置し、海から離れた盆地状の地域 | 3. オホーツク海に面し、冬には流水が押し寄せる地域 | 4. 北海道の西側に位置し、日本海の影響を受ける地域 |
|---------------------------------|-----------------------------|----------------------------|----------------------------|

問10 日本の諸地域のうち、北海道地方について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。なお、北海道には世界自然遺産に登録された知床があります。 (2018年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 道庁所在地は旭川市であり、上川盆地の中心都市である。 | 2. 道庁所在地は釧路市であり、水産業の拠点となっている。 | 3. 道庁所在地は札幌市であり、都道府県名と都市名が異なる例である。 | 4. 道庁所在地は函館市であり、本州との交通の要所となっている。 |
|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|

問11 札幌市の中心部に見られる、道路が垂直と水平に規則正しく交差するように設計され、住宅地や商業地が正方形に近い区画で整理されている街路の形態を何と呼びますか。 (2020年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|-----------|
| 1. 格子状の街路 | 2. 同心円状の街路 | 3. 放射状の街路 | 4. 不規則な街路 |
|-----------|------------|-----------|-----------|

問12 北海道の知床半島を含む東部地域では、夏季に「濃霧」が発生し、視界が悪くなったり気温が上がりにくくなったりすることがあります。この霧が発生する仕組みについて、海面を流れる潮の流れ（海流）と季節風との関係を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 日本海から吹き込む湿った季節風が、暖流である対馬海流によって冷やされることで発生する。 | 2. 太平洋から吹き込む湿った季節風が、寒流である親潮（千島海流）によって冷やされることで発生する。 | 3. 太平洋から吹き込む乾いた季節風が、暖流である黒潮（日本海流）によって温められることで発生する。 | 4. オホーツク海から吹き込む冷たい風が、陸地の熱によって上昇気流となり、雲を作ることによって発生する。 |
|--|--|--|--|